

# インバウンド

## 対応力診断

受診  
事業者様  
募集!

多様な客層への対応力や周辺住民への配慮等を  
客観的に確認し、改良案を提示させていただきます!

インバウンドの増加と共に客層が多様化する中、  
外国語対応やマイノリティ対応、デジタル化対応など、幅広い対応力が求められています。  
また持続可能な観光・経営を実現していく上では、インバウンド対応のみならず  
「京都観光モラル」で掲げている「市民生活と観光の調和」についても重要です。  
そこで当協会では、各事業者様のおもてなしの現場の状況を利用者視点で診断させていただき、  
その結果に基づく改善支援を行います。ご関心のある事業者様はぜひご応募ください!

### 診断方法

以下の調査項目について、現地覆面調査、オンライン調査などを実施します

### 調査項目

#### 接遇、問合せ対応、設備投資の状況など

外国語  
案内表記

キャッシュレス、  
免税、予約、  
キャンセル対応

マイノリティ対応  
(ヴィーガン、ムスリム、  
バリアフリー、LGBTQなど)

公式サイトや公式SNS、  
Google Business  
Profile運用状況

店舗・施設周辺の  
地域住民からの評判

※調査の項目は、今後変更になる場合があります。

### 対象

京都市観光協会会員および京都文化交流コンベンション  
ビューロー会員のうち、観光客を含む利用者に対して直接  
サービスを提供する店舗・施設

(宿泊施設、飲食店、博物館・美術館、観光・体験施設、小売店などを想定)  
※非会員からのお申し込みも歓迎しますが、年度内のご入会をお願いします。

### 参画費用

無料

※診断にあたって費用はかかりませんが、覆面調査員がサービスを受ける場合  
の実費は貴社でご負担いただけます。(具体的な精算方法は別途ご相談)

### 診断結果のご報告

- ▶ 診断の結果を個別にレポートします。
- ▶ 具体的な改善策をご提示させていただきます。

※実際に改修等をされる場合の費用は各施設様のご負担となります。

### 改善支援の例

特に改善を要する項目や経営者様が必要と感じる課題を選んで改善の支援をさせていただきます。  
その他、会員限定の支援メニューも効果的にご活用いただけるよう紹介させていただきます。

外国語案内表記の  
改善案のご提示

マイノリティ対応について  
専門家からのアドバイス

Google Business Profile  
運用の改善案のご提示

周辺住民の生活との調和に  
についての事例のご紹介

### エントリー

×切：2024年9月30日(月)

※ただし、業種に大きく偏りがある場合は  
選考させていただきます。

先着50件

ご関心のある事業者様は、  
右記フォームよりお申込み下さい。

事業全体の概要

エントリーフォーム



### スケジュール(予定)

